



平成25年6月9日
独立行政法人日本原子力研究開発機構
福島技術本部 福島環境安全センター

福島第一原発 5Km 圏内無人ヘリモニタリングにおけるヘリの不時着について

1. 発生日時

平成25年6月9日（日） 10:10

2. 不時着場所

双葉町役場から東側 300m の休耕田（双葉町新山蓬田 79-3）

3. 状況等

原子力規制庁からの委託事業として実施している福島第一原発 5 km圏内無人ヘリモニタリング作業中、測定エリアにおける測定が終了し、自動操縦で帰還準備を行った。その後、着陸のために、オペレータによるマニュアル操作に切り替える際に手順ミスがあり、当初予定していた着陸地点への操縦が間に合わず、休耕田に不時着させた。

機体の損傷：ローター（羽根部分）破損、ヘリのスキッド（脚）の変形

4. 被害状況

人的被害なし、物損なし、機体からの燃料漏れなし

5. 原因

通常、自動操縦からオペレータによるマニュアル操縦に切り替える際には、オペレータが操作するプロポ（送信機）の切り替えスイッチを操作して行う。今回は、切り替えスイッチを自動操縦側に戻さずに、プロポの電源を ON にしてしまったため、強制的にマニュアル操縦に切り替わり、当初予定していた着陸地点への操縦が間に合わず、休耕田に不時着させた。

6. 環境への影響

無人ヘリの不時着による環境への影響はない。

7. お問い合わせ：日本原子力研究開発機構 福島環境安全センター

担当／眞鍋、桜糺

TEL 024-524-1060 FAX 024-524-1069

以上

■不時着地点: 福島県双葉郡双葉町新山蓬田79-3



■不時着時の写真

不時着直後の写真



回収時の写真



回収後の土地の状況

